

広報

はなのき



悪戦苦闘の丸太切り大会!?



親子で、木の実や小枝を使ったアクセサリー作りに挑戦



秋フェスタ'02表彰受賞者

12
No.
498
2002

11月17日、はなのき会館周辺を会場として本村の収穫祭「秋フェスタ'02」が開催されました。フェスタでは、農産物品評会やステージイベント、各種バザーなどが行われ、会場は終始賑わいをみせていました。

産業振興功労賞

安江只文さん（黒瀬）…園芸振興
今井源さん（大沢）…茶業振興
今井保三さん（宮代）…林業振興
木村成人さん（上親田）…商工業振興
金尾和子さん（陰地）…産業振興
古田啓治郎さん（久須見）…村づくり活動
村雲勇市さん（曲坂）…村づくり活動
安江博さん（梶山）…村づくり活動
陰地協定集落（委員長：安江正明）…村おこし
大沢協定集落（委員長：今井菊夫）…村おこし

産業振興奨励賞

安江成喜さん（加含尾）…茶業振興
大坪正信さん（上親田）…商工業振興

公表します 村職員等の給与など

1 人件費の状況 (平成13年度普通会計決算)

- 歳出額(A) 2,647,541千円
 - 人件費(B) 582,034千円
 - 人件費率(B/A) 22.0%
- ※人件費には、議員、四役、職員、各課委員に支給される給料、報酬、手当などが含まれています。

2 職員給与費の状況

(平成14年度一般会計予算)

- 一般会計計上職員数(A) 71人
 - 給与額(B) 398,071千円
 - 給与 254,378千円
 - 職員手当 35,240千円
 - 期末勤勉手当 108,453千円
 - 1人あたり年間平均給与(B/A) .. 5,606千円
- ※給与費は、当初予算に計上された額です。

4 初任給

(一般行政職 H14.4.1現在)

区分	村	国
大学卒	174,400円	174,400円
短大卒	151,800円	151,800円
高校卒	141,900円	141,900円

6 特別職の給料

(月額 H14.4.1現在)

- 村長 給与 ... 670,000円
- 助役 " ... 560,000円
- 収入役 " ... 540,000円
- 教育長 " ... 523,000円
- 議会議長 " ... 260,000円
- 議会副議長 " ... 185,000円
- 委員長 " ... 180,000円
- 議会議員 " ... 170,000円

8 ラスパイレス指数

ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す数値です。

東白川村職員のラスパイレス (一般行政職)

▼平成13年度=89.2% (県内99市町村中86位)

▼平成14年度=88.5% (12月現在未確定)

東白川村の議会、四役、一般職員などの現状を、広く皆さんにお知らせします。

なお、ここに掲げる給与額などは、税金や保険料などを差し引く前の額であり、いわゆる手取り額ではありません。



3 職員の平均給料と平均年齢

(H14.4.1現在)

区 分		村	国
一般行政職	平均給料	300,997円	332,052円
	〃 年齢	40.7歳	40.4歳
技能労務職	平均給料	214,634円	290,731円
	〃 年齢	51.6歳	48.8歳

※一般行政職とは、一般事務、保育士などの職です。

5 期末勤勉手当

(職員 H14.4.1現在)

区分	期末手当	勤勉手当	合計
6月分	1.45ヶ月	0.60ヶ月	2.05ヶ月
12月分	1.55ヶ月	0.55ヶ月	2.10ヶ月
3月分	0.55ヶ月 (0.50)	—	0.55ヶ月 (0.50)
計	3.55ヶ月 (3.50)	1.15ヶ月	4.70ヶ月 (4.65)

※役職加算あり

※ () 内は人事院勧告を受けての14年度適用改正案

7 職員数の状況

(各年4月1日現在)

部門	平成12年	平成13年	平成14年
議 会	1	1	1
総 務	14	13	12
税 務	3	3	2
民 生	17	18	18
衛 生	11	11	11
農林水産	7	7	7
商 工	5	5	5
土 木	3	3	3
水 道	3	3	3
教育委員会	10	9	10
病 院	25	24	21
計	99人	97人	93人

※地方公共団体定員管理分類による

すすめています 行政改革

第三次 東白川行政改革大綱の要旨



新たな時代に向かって、更なる行政改革を推進するため、村では平成11年度から（平成15年度まで）行政改革を次のように推進しています。

1 推進体制は

- 行政改革推進委員会…村内各分野の有識者10人により基本事項を審議、検討します。
- 推進本部…役場の課長クラスで組織し、具体的な改革事項を推進します。

既に実施している事項

○委託化

測量、丈量、登記事務などの民間委託を進めています。

○電算化

保健総合データ・国民保険情報ネットワーク・在宅医療推進システム・住民登録システム・人事給与管理システム・財務会計システム他

○一括化

各施設などの維持管理、保守、法定点検は個別ではなく一括契約して経費の縮減をしています。

○事務の効率化、迅速化、高速化

国は、2005年までに世界最先端のIT国家をめざすe-Japan戦略を打ち出しました。これを受け県は岐阜情報スーパーハイウェイ構想を打ち出し、この12月には役場に光ファイバー網が接続されます。

村では、今年度、庁内LANを整備し平成15年度から国や県、全国の自治体職員と電子公文書のやりとりができる準備を進めており、平成14年度は行政改革電子元年の基盤となる事業を推進しています。

こんな取り組みもしています

- 四役、議会議員の報酬の改定凍結（5年目）
- 超過勤務手当の削減（支給率を50%に）

更なる行政改革に、皆様のご理解とご協力をお願いします。

2 基本方針は

- 最小の経費で最大の効果をあげる効率的な行政の推進
- 新たな時代に対応できる柔軟で斬新な行政の推進
- 自ら判断し実行する、活力ある行政の推進

3 推進主要事項は

①事務事業の見直し

簡素化、電算化、委託化等を推進し、事務の効率化とスピードアップを図ります。

②組織、機構の見直し

行政課題や時代の要請に即応できるよう、課や係を柔軟に組織し、適正な人員を配置します。

③職員数の管理

職員数は、定年退職者の不補充を原則とし、定員適正化計画により抑制を図ります。

●数値目標

★平成15年度までに条例定数の5%を減員【条例定数107→101人に】

④職員の育成と確保

研修＝市町村研修センターの実施する各種職員研修に計画的に派遣し、資質の向上を図ります。

確保＝事業量や職員の年代構成を配慮し適正な職員数の確保を行います。

⑤行政サービスの向上

●情報化の推進…情報化、電子化を積極的に進めるとともに、データの管理に万全を期します。

●窓口サービスの向上…今後とも、明るく親切な対応を全職員で推進します。

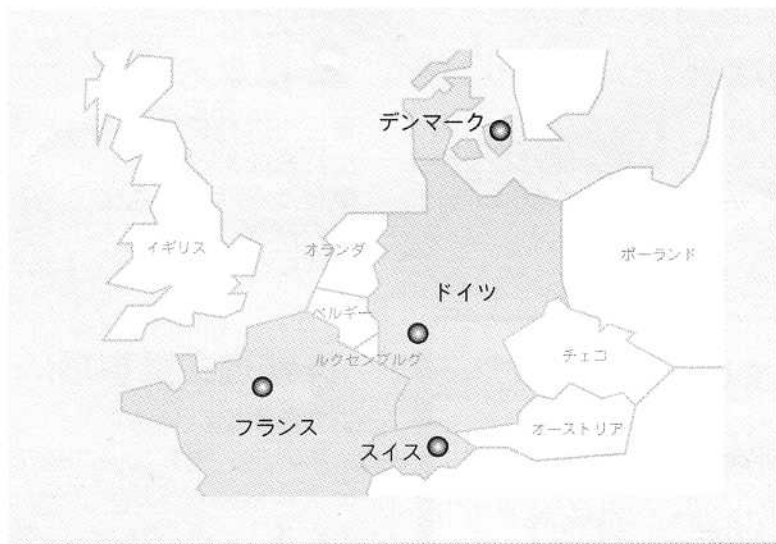
⑥情報公開の推進

今後もあらゆる機会に資料等の提供、説明、PRを推進します。また、情報公開と個人情報の保護に努めます。

⑦経費節減と財政の健全化

事業の計画時と実施時の徹底的な見直しにより経費の節減に努めるとともに、財政構造の改善を図り長期的な財政運営に努めます。

中 濃 圏 域 女 性 職 員 特 定 課 題 調 査



子育て支援室 室長 山口八恵子

10月2日から11日までの10日間、村職員が中濃圏域女性職員特定課題調査研究事業として、ヨーロッパ研修に参加しましたので、その研修についてお知らせします。

スイス

…恵まれない環境をもつ
子どもに対する児童福祉…

スイスでは、自然に恵まれたのどかな丘陵地にある「ペスタロッツ子ども村」を視察しました。

ここは、「真の社会改革は教育実践によってのみ達成できる」という信念によって生涯を貧民の救済と孤児らの教育に奉げた教育学者ペスタロッツ氏（一七四六年～一八二七年）の教育方針のもとに、哲学者ワルターローバツ氏が主に



▲小高い丘にあるペスタロッツ子ども村《スイス》

戦争犠牲者の孤児たちを対象に救済のため計画された村で、一九四六年に起村。現在では戦争孤児だけではなく家庭内暴力、虐待を受けた母子なども受け入れられているとか。村民は、自分の国へ帰った時のために、それぞれの子どもたちが生まれ育った国の文化を大切に守りながら生活しています。

また、日本の学校生活の様子について、不登校児の話をするとき、『いろんな事情で学校へ行きたくても行けない子がいるが、自ら不登校になることが考えられない』との返答がありました。

フランス

…自治体の広域連携にみる

ゴミ処理・リサイクル…

フランスでは、パリ近郊の十五の地方自治体が共同で設立し、二十万人のゴミを処理する共同施設「アザリス」を視察しました。

本施設は、厳しいヨーロッパ規格をクリアし、ダイオキシンやウランなどの公害は皆無といえるほ



▲郊外にあるゴミの分別収集場所《フランス》

ど環境問題に対応しています。また、ゴミを燃やすことで発生する熱を利用して発電が行われており、電力会社がその75%を買い上げることで、一万五千人の一年間の電力を供給しています。

このように、地方自治体の広域連携によるゴミ処理・リサイクルが行われ、環境への配慮を強く感じる一方、ゴミの分別にこだわらない現地の人々の姿を見て：国民性の違いはあるものの、「ゴミ処理は行政の仕事だから」という住民のそれらに対する関心の低さを感じました。また、こうした日



▲父親が押す車で散歩する親子《デンマーク》

本とは異なるフランスの取り組みを視察することで、今までとは少し違った角度から環境保全に対する必要性を再認識しました。

デンマーク

…少子高齢化対策への取り組み…

コペンハーゲンの北西約二十kmに位置するファールム市を訪問。老人福祉の現状と児童福祉の現状について説明を受け、保育所と託児所が併設された保育園と高齢者センターを見学しました。



人口約一万八千人のファールム市は、行政の合理化

福祉の徹底などの観点から世界のベストテン自治体に選ばれて、市では「他人に努力を強いる前に自分で努力しよう」をモットーに各種合理的な政策が進められています。行政関係者は、

行政サービスを受ける市民を顧客と見立て、行政の効率化とサービスの強化に努力しているそうです。

また、少子化対策として育児休暇の確立、保育所入所の保障、十八歳までの教育費が無料、出産費が無料、〇〇十八歳まで育児援助金支給などの施策をとっています。

ドイツ

…日本の見本となった介護保険制度…

ドイツでは、高齢者介護支援センターの視察と介護保険制度について説明を受けました。

日本では、平成十二年四月から介護保険制度がスタートしましたが、その制度の基となったのがド



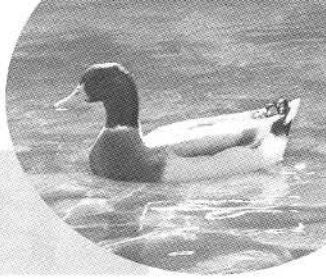
▲折り紙を通じてお年寄りと交流する調査団《ドイツ》



イツの介護保険制度です。主な日本とドイツの相違点を紹介します。

運営に関しては、市町村は一切関わりを持たず、公的介護保険金庫が申請から給付までの事務を行っています。また、MDKという国から依頼されている機関があり、認定審査の全てを担っています。

次に、保険サービスの給付に関しては、「介護＝無償の奉仕」としてではなく有償の労働と考え、家庭の介護であっても現金給付を行っています。家庭を職場ととらえていることはとても画期的なことに感じました。ドイツと日本ではシステムが随分と違いますが、どちらも公平な福祉サービスの提供を行うことが大切だと痛感しました。



できごと事情

村文化祭で成果を発表★

全部で二十団体五十九題もの発表がありました。作品展示となる文化展では、生け花や手芸作品などの展示のほかに各種体験コーナーが設置され、賑わいをみせていました。



「尾鷲節」を披露する
民謡教室の皆さん

芸術の秋といえる十一月、本村では二日から四日までの連休期間中に東白川村文化展・芸能発表会として、村内でそれぞれに文化活動をしている団体による作品展示や、三日にはステージでの芸能発表がはなのき会館で行われました。

あやめ会の大正琴の演奏で始まった芸能発表会は、どの団体も力の入った見ごたえのあるもので、



「思わず夢中に!」
生け花体験コーナー

今年の“秋の防災週間”は何かが違う!?

家庭の防災体制を把握する予防査察について、昼間に不在の家庭が多いことから年三回行われているうちの一回を夜間に実施し、査察効果を上げることをねらいとしています。また、村内全戸に対して、対面査察とすることで消防団と住民とのコミュニケーションを図るとともに、消防団に対する意見・要望を聞く機会として試行されました。今回の査察に対し「昼間は留守にしとる人も多いやろうし、夜やってもらうと安心やね」との声もあり、今回の夜間査察は防災意識の高揚にも一役かっているようです。



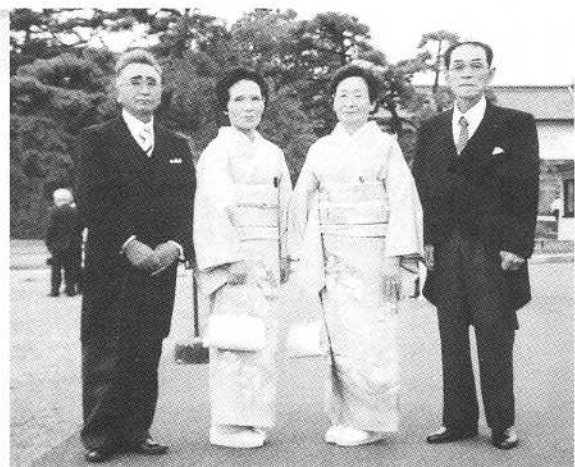
▲防災について呼びかける団員と住民

十一月九日から十五日までの火災予防週間に、東白川村消防団による夜間予防査察が実施されました。これは、消防団員が各戸を訪問して、その

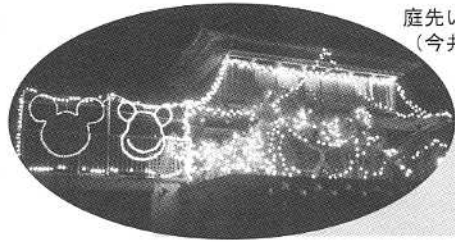
名誉。新嘗祭に松岡さんがアワを献納

献穀は、新嘗祭に供えるためのもので、明治二十五年以来、全国の精農家より献納され今日まで続いている伝統的な宮中行事で、宮中の恒例祭事の中でも重要な儀式です。

十月二十三日、皇居賢所参集所で行われた平成十四年度新嘗祭の献穀式の献納者として本村で四組目となる松岡勝さん・美代子さん御夫妻が揃って参列し、「献穀献納」を行いました。今回の献穀献納のアワは、六月上旬に松岡さんが所有する畑で「播種祭」を行い、去る十月九月十七日に「抜き穂祭」を実施して収穫。この日の献納となったものです。



▲岐阜県の代表として精粟を献穀された松岡勝さん・美代子さん御夫妻（東白川村=写真左組）と、精米を献穀された額額源吾さん・すみ子さん御夫妻（加子母村=写真右組）



つちのこ村の

「村をきれいに」商工会の一日奉仕作業

いるもので、作業に参加した約百人の会員らは、専門分野ごとに分かれて、独り暮らしの高齢者宅の営繕や、公共施設、道路端の清掃作業などに汗を流しました。今回の作業のうち、越原保育園では「砂場に枠を作って欲しい。できれば園児が腰掛けられるようなものを」との要望を受け、会員六人が丸太二本を加工すると、一時間も経たないうちに「ベンチ兼用の砂場枠」が完成。会員からは「園児に喜んでもらえるといいやね」「この園に通う娘に『父さんたちが作った』って言ってもらえたら嬉しいね」との声も。会員一人ひとりの善意が光る奉仕作業となりました。



▲保育園の砂場枠を作る会員ら

十一月十日、東白川村商工会による「一日奉仕作業」が行われました。これは、村内全体をきれいにしようとして二十年前から続けられて

学校週5日制のその後…語る会開催

張が。後半の語る会では、小中学校の教諭と子育て支援室長による「子どもたちの学校での様子」の報告後、分散会として参加者同士の意見交換が行われました。分散会では「学校週5日制が始まってから、行事が増えて：なんだか忙しくなった」「週末に子ども会行事が増えたことで、子どもは充実しているみたい」「週末の疲れを月曜日まで引きずっているとは：先生の報告を聞くまで知らなかった」と、様々な意見が。多くの情報を得る充実した会となったのではないのでしょうか。



▲分散会での意見交換の様子

十一月二十四日、はなのきふで「少年の主張大会&子どもを語る会」が行われ、小中高生の子どもを持つ保護者など約八十人が集いました。

前半の主張大会では、村の自然や自分の家族、身近に感じる国際性などについて小中高生ら六人による主

茶業振興に尽力。今井さんが功労賞を受賞

今回の受賞について今井さんは「受賞は嬉しいけど、今は喜びよりも驚きの方が大きいです。お茶は奥が深いので、今でもどれが本当に良いお茶なのかはわからなし、まだまだ、お茶には関わっていききたい」と話されました。

今井さんは、昭和五十二年から越原製茶組合組合長並びに東白川村茶業振興会の会長に就任し、茶に対する情熱と的確な指導力で本村の茶業振興に尽力されました。また、毎年大きな被害が発生する凍霜害の防止策として、防霜施設の導入を積極的

に推進され茶生産の安定化に向け基盤の充実を図られました。



▲功労賞を受賞された今井さん



「この村の自然よ、いつまでも」
少年の主張大会より

東白川小学校 5年 安江千菜子

の時、つりばりが落ちていて足にささってけがをしたことがあります。とてもいたかったし、私たちの水遊び場につりばりが落ちて、水遊び場のそうじをしました。カン、たばこのすいがら、つり糸、つりばり、ビニールのふくろが落ちていたけど、きれいにしました。なのに、まだつりばりが落ちていいるなんて。お父さんに話すと「ゴミを持って帰るのはつり人のマナーだ。」と、言いました。私もそう思います。私は、出かけたとき、ゴミは家に持って帰ります。弟や妹は、ゴミを捨てたりするので「ゴミは、捨てずにしっかり持って帰るの。」と教えています。川のきれいな東白川村に多勢の人が遊びにくるけど、マナーを守って遊んでほしいです。(中略)

一人ひとりが、ごみを落さないというマナーを守り、この地球のことも考えた生活をしていかなければいけないと思います。この東白川村の川や空気、自然がいつまでもなくならないでほしいと私は願っています。



私は、東白川村が大好きです。春は田んぼの代かき。夏は川遊び。秋はくり拾い。冬は雪遊び。一年を通して、こんな楽しい遊びができる東白川村は最高。一年が、とっても楽しいです。でも、困ることもあります。川遊び



ペットと一緒に地震を体験!?



悪戦苦闘のパソコン年賀状講座



笑顔あふれる神明神社の秋祭り

わが家のスターは
☆満1歳☆



村雲 千紗ちゃん
(晴夫さん・ゆりえさん=神付)



刈田 伊織ちゃん
(和也さん・あいさん=柏本)

このコーナーの子どもたちはみな同い年。10年後、20年後「広報」を見ればホラ! 1歳のあの子の顔が...

かっせや

…みんなの広場…



▼今井治樹さん
(五加大沢・25歳)
南今井製材所 勤務

仲間あつまれ



- ※「自分の足で国境を越える瞬間が最高に嬉しい!」と趣味の旅行について熱く話してくれる若者を紹介します。
- 趣味は?
旅行。学生の頃は海外へ放浪の旅にも出かけてました
- 今やりたいこと
スノーボードに挑戦したい
- 特技
会話程度ですが:英語を
- 自分の夢
歩いて世界を周り、より多くの国境を越えたい
- 好きな異性のタイプ
小さい人
- 結婚について
今は考えてないです

戸籍の窓 (11月1日~11月30日)

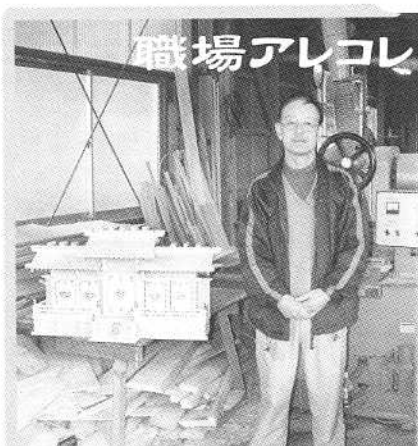
●誕生おめでとうございます

安江 はやと 颯人 { 昌弘 (曲坂)
和美

大坪 かお 花緒 { 正明 (曲坂)
栄実

●おくやみ申し上げます

内木 とみ 89歳 (栃山)



清水屋木工術

今月は、11月から12月が最も忙しい時期となる神棚製造事業所の清水屋木工術を紹介します。

「自分で、この仕事をするようになって今年で25年目。特別なこだわりじゃないけど、昔から(神棚の)部品ごとに適した材料を使うようにしたり、製品の仕上り具合には気を使っとるなあ」と話されるのは社長の安江房好さん。近年の景気について「今年は忙しい年やった」と笑みを見せる反面「時代的にも、神棚以外に付加価値の高い製品も手掛けていかないと…」と厳しい表情も。更なる事業展開に期待が集まります。



清田 正樹さん・幸恵さん
歩乃果さん・結乃華さん一家 (神付)

イコヒア
ファミー

今月は村の住宅対策事業で神付に住宅を建てられた清田さん一家を訪ねました。
「子どもが小学校に通うまでには落ち着き(家を建て)たい。できれば環境の良いところで」と、本村での定住のキッカケについて話される清田さん一家は滋賀県近江八幡市の出身で、今年の三月中旬に村での生活をスタートしました。海より山が好きという清田さんは「春に、子どもたちと一緒に



に道端に生えてるワラビやツクシを採って食べたことが印象深いですね」と、早々に村での生活を満喫している様子。「木造はええなあ、やっぱり安らぐでな」とマイホームについて話されるご主人と、「薪ストーブはイイですね! 暖かいし、炎がキレイなんですよ」と話される奥さん。他にも村内イベントに積極的に参加したりと、新生活を楽しんでいる清田さん一家でした。

ちょっと、よって

▼村指定文化財の蔵多日記

「明治3年見聞録」によると「西国三十三所観世音菩薩像」は、明治3年に苗木藩が断行した「廃仏毀釈」から同年8月に組内の者に3体づつの仏像を預かるよう割り振られ、その年の暮れに苗木藩の役人の眼をかすめ、夜を徹して坂祝町大針の安楽寺に移し替えられたと伝わっています。

そして、132年経った今、坂祝町教育委員会と安楽寺住職のご配慮により、観音堂に安置してある33体の内3体をお借りすることができ、里帰り展が開催されました。

11月2日から4日の里帰り展開催中には約600の方がふるいもの館へ見学に訪れました。

ほっとアツナル



◀展示会場のようす



◆十一面観音像
◆馬頭観音像
◆如意輪観音像

よい くーション

役場・図書室で インターネットが利用できます

12月より、役場別館図書室にあるパソコンでインターネットが利用できるようになりました。

利用時間：月～金曜日

午前9時～午後5時

利用料：無料

どうぞご利用ください。

日時／平成15年1月17日（金）13時～16時
場所／メルヴェイユ平安殿（坂祝町）

参加企業／勤務地が美濃加茂市・加茂郡・益田郡金山町の企業（約30社）

対象者／求職活動を行っている人
（対象を限定せず自由とする）

持ち物／履歴書（複数の企業と面接可能なため、各自数部を用意）

※「求職受付票」ないし「受給資格者証」をお持ちの方は持参してください。

問合先／ハローワーク美濃加茂：吉田
Tel.0574-25-2178

就活の 面接会

※訂正…11月号6頁上段余白若井伸江さん→若井信江さんに。11頁「お気軽にお電話ください」中のホームページアドレスが<http://www.vill.higashishirakawa.gifu.jp>の誤りでした。訂正してお詫びします。

本紙では、八月に発足した美濃加茂市・加茂郡町村合併検討協議会の取り組みや決定事項などを随時、紙上に紹介していきます。

去る十一月一日、美濃加茂市中央公民館で行われた第二回美濃加茂市・加茂郡町村合併検討協議会では、八月の協議会設立



から十月の事務事業調査説明会までの経過報告のほか、役員選出として副会長に美濃輪博美、濃加茂市議会議長、監事に山田栄美、濃加茂市議会副議長が選出されました。また、合併協議会に関する基本五項目として、合併の方式・合併の期日・新市の名称・新市の事務所の位置・財産及び債務の取扱いを協議しましたが、最終的な結論に達しなかったため、第三回検討協議会での再協議となりました。

第三回協議会の内容につきましては、次回紙上にてお知らせします。なお、同協議会の会議は、原則公開で実施されています。

リハビリだより

ドイツ世界選手権レポート(2)

競技日程前半は競輪場でトラック種目、後半はロード種目が実施され、日本からは選手として、視覚障害者とパイロット3組6名、切断3名、脳性麻痺二輪2名、脳性麻痺三輪3名。役員は、監督や通訳など14名が参加し、総勢28名の選手団となりました。

自転車の場合、車椅子バスケットなどの競技と異なり、一箇所所で競技が行われるわけではなく障害区分によって、スタート位置も異なり、移動距離も長いため、対応スタッフの人数も必要です。更に、役員の人数が限られることから一人で何役もの業務をこなさなければならず、今回、私は監督のほかに兼務として、障害者スポーツコーチとして選手の伴走、トレーナーとしてテーピング他ストレッチ、救護、医療面全般、メカニックなどいくつもの業務をこなさなければならず、現地でも大忙しでした。

クラス分けは、障害者スポーツの場合非常に重要で、障害者スポーツでは、実際よりも軽い障害クラスに入ってしまうと、全く勝負にならないため、現地の判定ドクターとの話し合いが重要になります。（次回に続く）



ひだ舟山スノーリゾート アルコピア

- オープン40周年を迎えたアルコピア記念企画盛りだくさん！
- 毎週水曜日はリフト乗り放題1,000円デー！（年末年始は除きます）
- 駐車料金無料！
- 詳しくは Tel.0577-52-2219
<http://www.arkopia.com> まで

ひだ舟山スノーリゾート
アルコピア
リフト1日券
500円
OFF

社協から

大盛況！

秋フェスタの福祉鍋

秋フェスタ福祉鍋

テントでは、赤十字

奉仕団が炊き出し（ハ

イゼックスと豚汁）

を行い、これと並行

して、毎年試食され

る方に福祉鍋募金を

お願いしています。

この募金は福祉器

具購入を目的として

行っていますが、今

年は六万三千九百二

十六円の募金を皆様

から賜りました。

ご協力をいただき

ましてありがとうございます。

ございました。

ありがとうございました

御寄付（11/30現在）

（敬称略）

【みつば保育園】

もみの木＝古田忠（上親田）

【東白川小学校】

サンケイ新聞 1 年分購読料＝安江自動車

【社会福祉施設整備指定】

金 1 万円＝早瀬寛（神付）

【社会福祉協議会指定】

電気バリカン＝田口富栄（西洞）

古切手＝安江チサト（平）

古切手＝安江すみ（平）

古切手＝おたのしみ会（神付）

古切手＝匿名

金 10 万円＝三戸良弘（愛知県）

金 3 万円＝古田小富（上親田）

金 1 万円＝今井眞子（平）

金 6 万 3 千 926 円＝秋フェスタ福祉鍋

金 5 千円＝匿名

今月の おすすりめ



『闇王の街』

たからしげる 著

街をおおう巨大な悪に少年達が機知と友情で立ち向かう。冒険好きの翔太と拓也は、購入者に次々と不幸が舞い込む新築の家を見に行くことにした。昔、この場所で火事があった人が死んだという。問題の家の近くで翔太たちはどこか不気味な小鳥屋を発見した。が、吸い込まれるように入ったその店で愛らしい文鳥を買った日から事件が次々と起こり始めた。

合併検討協議会の動き

- 8月28日 第1回美濃加茂市・加茂郡町村合併検討協議会
- 9月2日 事務局を開設
- 9月2日 幹事長及び副幹事長の指名
幹事長 美濃加茂市助役 西野章司
副幹事長 坂祝町助役 三品増夫
- 9月30日 第1回幹事会
- 10月10日 ホームページの開設
- 10月15日 合併検討協議会だより（創刊号）発行
- 10月17日 第2回幹事会
- 10月25日 事務事業調査説明会
- 11月1日 第2回美濃加茂市・加茂郡町村合併検討協議会
- 11月14日 第3回幹事会
- 11月15日 合併検討協議会だより（第2号）発行
- 11月22日 第4回幹事会
- 12月5日 第3回美濃加茂市・加茂郡町村合併検討協議会

国民健康保険／老人保健のお知らせ

●国民健康保険加入の方へ

○保険証が12月1日から新しくなりました。古い保険証は処分していただき、病院にかかれる時には新しい保険証を受付で見せください。その後は、月に一度病院の窓口で必要です。

●老人保健で医療を受ける方へ

○今年の10月から老人保健受給者証が新しいものになっています。医療機関等を受診される時は、必ず新しい老人保健受給者証を窓口で提示してください。

詳しくは役場住民課住民係（有2162）までお問合せください。

美濃加茂市・加茂郡町村合併検討協議会のホームページでも情報をご覧になれます。
<http://www.city.minokamo.gifu.jp/gappei/>

花◎作品展



樋口雅和くん（中谷）

東白川中学校 1 年生
「自然物の構成」



滝下優海さん（神付）

「カレー作り」
村雲由菜さん（陰地）

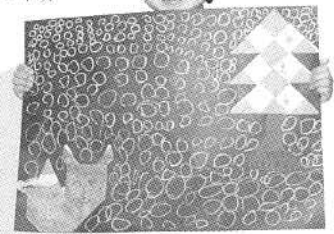
東白川小学校 5 年生

「出発合図をする私」
田口沙帆さん（陰地）



牧野朝香さん
（日向）

越原保育園「クリスマス」



高木彩葉さん
（黒淵）



俳句



ゆく鳥や来る鳥冬の庭景色
山村に帰る三佛文化の日
山河皆紅葉となりて老の日
落葉ちる工事の道も暮れて行く
紅葉の夕陽に映えて画の如し
秋フェスタ展示の品に思案する
柿落ちる又一つ落つ音に病む
短日の立居振舞おのづから
芋の粥ふうふうすすり足を知る
日短き声だけひびく下校の児
小雪舞う足早に来る冬支度
里帰り観音像の顔穏やか
秋ゆくやすすめの群がもみ拾う
姉逝きて義兄思ひて夜の便り
うぐいすの鳴く声谷間の梅の花
秋深みクラスに逢へて長話
立冬やなんとか出来る一句かな
患いて家族の厚き心知る
雪刷いて神座す嶽に五色雲
峠こす木曾路は寒く時雨ゆく
山の端に有明の月五色雲
つれ添いて散りゆく松のたきびかな
友逝きて寒空悲しと鳴くからす
秋深し傘のマークが気にかかり
露路いれば木屋の香の朽ちており
虫干や母の手織りの紬の香
思出は昨日の如く十三夜
久しぶり親の墓参りや栗落ちて
朝明けや遅くなりけり冬至かな
紅葉を眺めて寒き初冬風
咲き満ちて廃車を囲む野菊かな
青空や屋根師を慕ふ雪螢
爽やかな口笛耳に遣りけり

※皆様の作品をお寄せください。次回原稿は新年一月二十日まで
平 安江武子宛にお出しく下さい。

- 田口秋映
安江和郎
安江一滴水
村雲富子
今井きくえ
今井美代
安江武子
村雲みか子
安江すみ
村雲とも子
河田重喜

人口の動き

—11月末住民登録人口から—

世帯数	901世帯
人口	3,106人
転入	7人
転出	3人
出生	2人
死亡	1人

先月と比較して 5人増
昨年と比較して 19人減

こぼれ話

▼景気回復の期待を集めてスタートした平成十四年も残りわずかとなりました▼景気の上向きは、依然としてマスコミ報道等のトップを飾ることなく一年が過ぎ去ろうとしていきます▼景気の低迷が続く、また、暗いニュースが続く中で、唯一今年の紅葉は例年になく美しかったのが何より心の和みとなった方も多いことでしょう▼先月二十日に名古屋地方気象台が発表した三ヶ月予報によれば、この冬は暖冬だとか▼気候にあやかり、来るべき平成十五年は、私にとっても皆様にとっても、懐が暖かな年になりますように願って止みません（M）